決裁	議 長	局 長	参　事	

受付

報　告　書

平成２５年　　月　　日

湯前議会議長　　山下　力　様

湯前町議会議員

議員派遣として参加（出席）した研修（会議）の内容（結果）は、次のとおりでありました。

期　間	平成２５年５月３０日（木）
場　所	西都市、西米良村、湯前町
目　的	国道２１９号現地調査（三市町村議会国道整備促進合同協議会）

報告の内容

◆研修内容

１．工事概要

西都土木事務所と球磨地域振興局の案内で、三市町村（熊本県湯前町・宮崎県西米良村・西都市）議員による国道２１９号の現地調査を行った。

国道２１９号は、熊本市から宮崎市に至る九州中央山地沿線の経済活動を支える大動脈として重要な幹線道路（約２００ｋｍ）である。

整備も年々進んでいるが、特に西米良村から西都市区間において未整備／未改良部分がまだ多く残っている。

２．今回視察した工事区間（５工区）

⑴ 国道２１９号十五番工区【西都市】

・整備延長１．５ｋｍ、幅員７ｍ（車道部５．５ｍ）の拡幅整備

・概算事業費は約２０億円

・完成予定は平成２７年度（平成２５年７月からトンネル掘削開始→平成２６年４月貫通予定）

・工区内にトンネル１箇所（５５０ｍ）と橋梁１箇所（６３ｍ）を整備

・路側工はＳＰＣＷ工法。従来の工法だと景観が損なわれ維持費もかかる。ＳＰＣＷ工法は、他工法に比べて工期短縮と経済性に優れている。

⑵ 国道２１９号小春工区【西米良村】

・整備延長１．７ｋｍ、幅員７ｍ（車道部５．５ｍ）の拡幅整備

・概算事業費は約３３億円

・工区内にトンネル２箇所（３１８ｍ、４８５ｍ)と橋梁３箇所(７４ｍ、７０ｍ、５６ｍ)を整備

・完成予定は平成２９年度

⑶ 国道２１９号横野工区【西米良村】

・整備延長約３．２ｋｍ、幅員７ｍ（車道部５．５ｍ）の拡幅整備

・概算事業費は約４８億円

・工区内にトンネル１箇所（７１７ｍ）と橋梁１箇所（橋長９７ｍ）を整備。

・完成予定は平成２６年度（進捗率５０％）

・当初計画していた横野大橋（橋長１８０ｍ・鋼橋）の架替については、事業費がかさむことなどから、当面は既存橋を補修して活用する。

⑷ 国道２１９号桐原工区

・整備延長約４００ｍ、幅員７ｍ（車道部５．５ｍ）の拡幅整備

・完成予定は平成２６～２７年度

・用地買収を伴う。

⑸ 国道２１９号湯前上里歩道整備工事

・総事業費は約３億円（平成２５年度は、測量設計約１千５百万円）

・事業期間は平成２４年～２８年度

３．まとめ

宮崎県内区間７７ｋｍのうち約１５ｋｍが未整備／未改良区間であり、緊急輸送道路、観光道路として十分に機能していない状況にある。

宮崎自動車道は築３０年を過ぎ、南海トラフ地震などで高速道路が通行止めになった場合、国道２１９号は重要な緊急輸送道路となる。

全整備には、概算で約３００億円（１ｍあたり２００万円）といわれている。

本協議会において国道２１９号の重要性を共有し、今後も国・県に対して道路整備の要望を続けていくことを確認した。